

(令和6年4月18日発表)

静岡市版エンディングノートの配布

◆アピールポイント	<ul style="list-style-type: none">・静岡市では、「終活」を支援していく一環として、静岡市版エンディングノートを作成し、配布しています。・当該事業における「終活」とは、病気や介護、終末期医療、死後の葬儀や支払い等への対応について予め準備しておくことをいいます。
◆内容など	<p>○配布等：令和6年4月より順次配布しています</p> <ul style="list-style-type: none">・各地域包括支援センターや各区市民相談室、市内医療機関等へ配架・市民公開講座等の講座受講者への配布・ケアマネジャー、訪問看護師等の専門職への配布・静岡市ホームページへの掲載 (https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4523/s013019.html) <p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none">・市民の皆さんに、病気や介護、終末期医療、死後の葬儀等についての希望や意向を整理したり、その思いを家族や大切な方や、支援する専門職と共有する、人生会議（ACP）※1の取組等を進めていただくための手段のひとつとしてエンディングノートを作成しました。 <p>※1人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）とは、もしものときのために、本人が望む医療やケアについて、前もって考え、周囲の信頼する人たちと繰り返し話し合い、共有する取組です。</p> <ul style="list-style-type: none">・作成にあたり、附属機関（静岡市在宅医療・介護連携協議会）にて、市民や医師、弁護士、ケアマネジャーなどの専門職の意見を募りました。 <p>○活用方法</p> <ul style="list-style-type: none">・市民の皆さんが、自分の基本情報や自分史の作成、もしものときの医療・介護の希望等を記入できます。・状況に応じて意向も変化することから、書き直ししやすいように、ページを切り離して新しい用紙を挟みやすい仕様です。また、市ホームページから新しいページをダウンロードして、何度でも書き直すことが可能です。・終活を行ううえで、身寄りのない人や、本人や家族だけでの対応に不安を感じる市民の皆さんが、専門的なスキルを持つ事業者を利用しやすいように、静岡市終活支援優良事業者認証事業による終活支援優良事業者を掲載しています。・今後、市民の皆さんによるエンディングノートの作成を通して、専門職と共に終活に取り組むことを促していきます。

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】 地域包括ケア・誰もが活躍推進本部（静岡庁舎 14 階）
担当 山本、白鳥
電話 054-221-1576